

数字でみる国保の状況

現在、健康保険に加入されている方も、将来、退職などにより健康保険でなくなった後、74歳までは国保に加入となります。国保の被保険者数は平成30年3月31日現在8,743人(5,179世帯)で、市民の約26.1%が加入しています。国保について、平成29年度の状況をお知らせします。



✓ 1人あたりの医療費は年間407,289円

| 区分 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|------|---------------------|---------------------|
| 香南市 | 412,812円 (県内21位) | 407,289円 (県内26位) |
| 県平均 | 411,083円 (集計中) | 420,471円 (集計中) |
| 全国平均 | 集計中 | 集計中 |



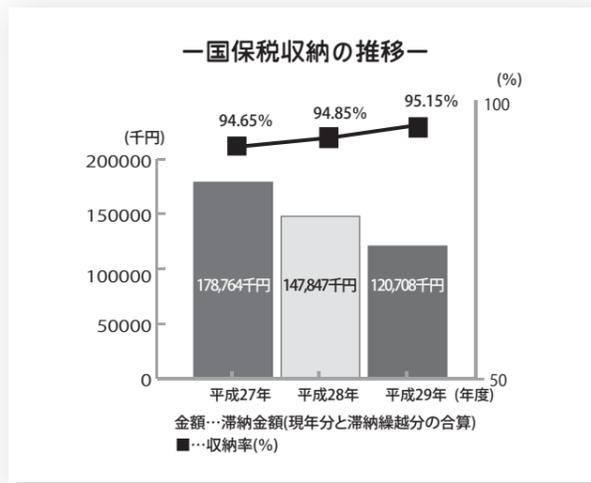
平成29年度の1人あたり医療費は約40万7千円で、県内34市町村のうち26位となっています。

✓ 基金の残高は7,814万円

平成29年度の基金の残高は、医療費の減少により、7,814万円の蓄えになりました。

✓ 国保税収納率は95.15%

平成29年度の国保税現年分収納率は95.15%で、収納率は少しずつ向上していますが、県内34市町村のうち29位と低い位置になっています。滞納にならないように納付をお願いします。



1人あたりの医療費を少しでも減らすために 特定健診を受けて生活習慣病を予防しましょう!



高知県での死因の約3割が生活習慣病に起因する疾病です。生活習慣病は特定健診を受診することによって予兆を発見できます。

平成29年度における40歳からの受診対象の特定健診受診率は39.4%であり、約6割の方の「健康状態」が市で確認できていません。糖尿病や高脂血症、高尿酸血症などの生活習慣病の発症や重症化の早期予防対策として、必ず特定健診を受けましょう。

平成30年度受診券(水色)の有効期限は3月31日までとなっていますので、未受診の方は医療機関で受けてください。

※「特定健診受診券」を紛失した場合、市民保険課で再発行できます

特定健診の結果で危険度がわかります!



内臓脂肪の蓄積

＋
高血糖、脂質異常、高血圧
2項目以上該当で「メタボ」
1項目該当で「メタボ予備軍」

■上記の危険因子が重なるほど、動脈硬化のリスクが高くなります。

■「メタボの判定」で生活習慣病のリスクが高く生活改善で解消が期待できると判断された方には、「特定保健指導」が行われます。



滞納(未収金)

滞納額の総額は、約5億5,553万円

差し押さえも

平成29年度末の滞納額は、前年度より約6,500万円減少しています。

市では預金など279件の差し押さえを行いました。また、高額滞納者などは南国・香南・香美租税債権管理機構に移管し、負担の公平性確保に向けた適正な執行に努めています。



| 市税4税 | 金額 |
|-------------|-----------|
| 市民税 | 4,764万円 |
| 固定資産税 | 6,448万円 |
| 軽自動車税 | 1,054万円 |
| 国民健康保険税 | 1億2,071万円 |
| 介護保険料 | 1,522万円 |
| 後期高齢者医療保険料 | 306万円 |
| 給食費 | 1,584万円 |
| 水道使用料(簡易水道) | 1,509万円 |
| 下水道使用料 | 256万円 |
| 保育料 | 895万円 |
| 幼稚園授業料 | 71万円 |
| 住宅使用料 | 4,136万円 |
| 住宅新築資金等貸付金 | 1億5,348万円 |
| その他 | 5,589万円 |
| 合計額 | 5億5,553万円 |

※上記以外で、滞納金として水道事業会計3,102万円があります

延滞金収入の推移



※延滞金…市税(4税)・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納期限が過ぎた場合にかかるペナルティ



健全化判断比率 資金不足比率

早期健全化基準はすべて満たす

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、平成29年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率の内容について公表します。



これからは、無駄なく、健康に生きていきます。

地方公共団体の財政の健全性に関する指標

| 健全化判断比率 | 香南市 | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
|---------------------------------------|-----------------|---------|--------|
| 実質赤字比率 一般会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率 | - | 13.19% | 20.00% |
| 連結実質赤字比率 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率 | - | 18.19% | 30.00% |
| 実質公債費比率 借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度をみる比率 | 8.7% (▲1.3%) | 25.00% | 35.00% |
| 将来負担比率 市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率 | - | 350.0% | |

()は前年度比

地方公営企業の経営の健全性に関する指標

| 資金不足比率 | 香南市 | 経営健全化基準 | 財政再生基準 |
|--------------------------------------|-----|---------|--------|
| 資金不足比率 企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度をみる比率 | - | 20.00% | |

※「-」は赤字が生じていない(該当なし)ことを表示
※実質公債費比率が18%を超えると、借金借入に県知事の許可が必要になります
※実質公債費比率が25%を超えると、単独事業の借金借入が制限され、市独自の事業は、ほとんどできなくなります